

農業革新支援センター情報

要件	ホームページ掲載		書庫掲載		部門	作物
緊急	<input type="radio"/> 一般	<input type="radio"/> 可	不可	<input type="radio"/> 農家可	農家不可	野菜、果樹 施設園芸
情報第275号 令和7年(2025年)11月7日						
各広域本部農林(水産)部 農業普及・振興課長 各広域本部地域振興局農林部 農業普及・振興課長 農林水産部農産園芸課長 農業研究センター・各研究所長 各市町村長 熊本県経済農業協同組合連合会長 各地域農業協同組合組合長						様
課題名	交配用ミツバチの適正な管理について				担当者	熊本県農業技術課 農業革新支援センター 木場、加治屋、山並、児玉 TEL096-333-2429
<p>ミツバチは、平成20年以降様々な要因により蜂群数が減少傾向にあります。さらに近年は、高温の影響によりミツバチ不足がさらに顕著となっています。特に昨年度は、高温とダニの影響が大きく、本県のいちご、メロン、すいかにおいて交配用ミツバチの供給が一時的に不足しました。</p> <p>本年度は、昨年度に発生したミツバチ不足への対応(蜂蜜用巣箱の取り崩し)により、増殖用巣箱の数が減少しているため、今後もミツバチ不足が発生する可能性が高いと考えられます。</p> <p>交配用ミツバチの供給が安定して行われるためには、園芸農家が養蜂家から供給された巣箱を次年度の増殖に支障がない状態で返却することが重要となります。</p> <p>つきましては、栽培期間における交配用ミツバチの適正な管理について、別添のとおり取りまとめましたので、農業者や関係機関に対する周知並びにご指導をよろしくお願いします。</p>						

*熊本県農業情報サイト「アグリくまもと」のメルマガ登録することで、農業革新支援センター情報を迅速に受け取ることができます。

【登録用アドレス】 <https://agri-kumamoto.jp/>

登録用
QRコード→

